

議会だより



「ゆかたDAYキテミナーレ」

(令和8年7月9日開催)

郡上おどり発祥祭を前に、八幡中学校では「ゆかたDAYキテミナーレ」を実施。令和6年度から登下校や授業も浴衣姿で過ごし、全校で郡上おどりを踊りました。9月3日（木）には郡上八幡旧庁舎記念館前広場で、どなたでも参加できる「ゆかた DAY」を開催します。

目次

6月定例会 2

委員会活動報告 3

政務活動費実績・ゆかた議会 5

一般質問 郡上の課題を問う 6

議員表彰..... 11

クイズの答え・皆さんからの声
議長の動向..... 12

議員としゃべろう..... 13

クイズコーナー・編集後記..... 14

6月定例会

令和8年度一般会計補正予算

主な補正予算の内容

●若宮家住宅等整備事業

白山信仰の歴史・文化を活用した地域活性化のため起点となる宮司家である若宮家住宅の活用と再生手法の調査。

1029万円 増額

●地域農業構造転換支援事業

コンバイン、色彩選別機などの補助。

2141万円 増額

条例の一部改正・廃止・制定

一部抜粋

●病院事業の設置等に関する条例の一部改正

（全会一致）

郡上南部地域医療機能統合構想により、郡上市民病院と八幡病院の病床再編のため、病床数を144床とする。

●基金条例の一部改正

（全会一致）

寄附金を原資として新たに基金

を設置。青少年スポーツ団体や施設の備品整備などに活用予定。

●大和生涯学習センターの設置及び管理に関する条例の廃止

（全会一致）

公共施設適正配置計画に基づき施設を廃止。機能は大和庁舎などへ移転。

●ぐじょう木遊館の設置及び管理に関する条例の制定

（賛成多数で可決）

ぎふ木遊館のサテライト施設として、木育を主とした社会教育の拠点施設を整備。

名称 ぐじょう木遊館森のくじら

位置 大和町万場

開館 午前10時～午後4時30分

入館料 市内在住者は無料

市外在住者は

大人500円

中学生以下200円

原案に反対の討論

みずの議員

第一条に理念反映なく、入館料の受益者負担も不整合。財源の多くは地方債であり、市内外の判定運用も甘い。

野田議員

市外500円は来なくてよいというメッセージになりかねない。第一条に海と山の理念を盛り込むべきだ。

原案に賛成の討論

大坪議員

木育推進の意義ある施設で、市民の税負担の整備ゆえ市内無料は妥当。県協議を経た料金だと判断する。

和田議員

木に触れる意義ある施設。市内無料・市外有料は理解できるが、障害者等への配慮を求めたい。

山田議員

子供が「なぜ」と考えるきっかけになれば十分。料金も妥当で早期開館を望む。

契約の締結

（全会一致）

一部抜粋

●郡上偕楽園特別養護棟建設工事

建築工事

契約先 (株)ヤマシタ工務店

金額 9億1938万円

機械設備工事

契約先 (株)畑中水道

金額 3億3440万円

電気設備工事

契約先 サンテック(株)

金額 3億1999万円

請願

健康保険法等改定に係る過重な患者負担の軽減を求める意見書提出を求める請願書（賛成少数で不採択）

請願に賛成の討論

野田議員

OTC類似薬の保険外し拡大や高額療養費見直しにより、中間所得層の負担が急増する。受診控えによる重症化リスクや国民皆保険の理念に反するおそれもあり、対象品目が将来拡大する懸念や年収650万円台の世帯で負担が最大となる点も踏まえ、実施時期の延期と運用上の配慮を求める。

請願に反対の討論

北山議員

実施延期は出産費無償化や高校生の国保均等割軽減の恩恵も一律先送りにし、論理的整合性を欠く。OTC見直しと高額療養費を同列に論じる点も問題であり、高額療養費の多数回該当優遇や長期療養患者への配慮は維持されている。地方交付税に依存する本市財政にとって国の公費負担軽減は重要な課題だ。

「議会活動を高めるための特別委員会」を設置しました

今年3月の定例会において次回の

一般選挙（令和10年4月任期満了）から郡上市議会議員の定数を現在の18人から15人に削減する条例案が可決されました。この改正にあたっては、市民アンケートや関係団体との

意見交換を行うとともに全市町村の状況等を調査研究し議論してきた結果であります。選挙に向けて性別や世代等に関わらず誰もがチャレンジしやすい環境整備のためには、選挙公営の充実や議員の手当等の処遇、委員会のあり方、議員活動の見える化などの多くの課題があることが浮き彫りになってきました。

そこで、次回の選挙までにそうした課題を克服していくために今回新たな特別委員会として「議会活動を高めるための特別委員会」を設置しました。

議員定数を削減しても地域の意見を広く聞き取り、議会や議員の活動をわかりやすく伝える仕組みづくりを手掛け、今まで以上に質の高い組織づくりに全力で取り組みますのでよろしくお願いいたします。

◇各部会での主な調査事項

①議員待遇と選挙公営制度部会

若い世代や女性をはじめ、多様な人材が議会に挑戦しやすい環境づくり

②議会機能と議員活動部会

議員定数削減後も議会機能を維持・向上させるための常任委員会のあり方や、議会活動の「見える化」

◇委員会の概要

委員長 長岡 文男議員（副議長）

副委員長兼部会長①

有井 弥生議員

部会長② 野田 かつひこ議員

委員構成 議長を除く全議員

総務常任委員会

同委員会では、管内視察の一環として、消防本部と明宝・和良の両振興事務所を訪れました。特に消防本部では新たに始まる夜間受付業務への対応について、両振興事務所では

今年度から設置される地域集落支援員について、それぞれ意見交換を行いました。

このうち消防本部での状況をご報告いたします。

消防本部では、特別点検、救助訓練、ドローン実演の様子に加え、新たに配備された救急車両や本部施設の内部を見学し、その後、意見を交わしました。

夜間の窓口受付業務については、

「実際に始めてみないと分からない面もあるが、通常業務に支障なく行える」との説明を受けました。

また、職員の処遇や体制、女性職員の職場環境に関しては、内部研修や個別相談の機会を設け、ケアと環境づくりに努めているとのことでした。

意見交換の中では、災害対応の装備をめぐる課題も挙がりました。激甚化・広域化・多様化する災害に備えるには、指揮隊車をはじめとする車両や資機材の整備が欠かせませんが、現状は充足しているとは言えません。こうした装備の早急な拡充と、消防業務全般のあり方について、広域化も視野に検討する必要があると感じました。

あわせて、



※図はイメージです



ドローンのデモ飛行



電動ストレッチャーの操作の様子

常備消防と地域消防団の連携やすみ分け、また消防団の弱体化が進むなか、今後のあり方を協議・検討していく必要があると考えます。

産業建設常任委員会



管内視察にて説明をうける様子

本委員会は、令和8年度の活動テーマを「地域資源を活かした持続可能な産業・観光の振興及び安全・安心な社会基盤の構築による災害に強いまちづくり」とし、具体的な取組みとして、①地域資源（農林水産業・木材・観光資源など）を活かした産業振興と賑わい創出、②観光と産業の連携による付加価値創出及び地域ブランド化、③環境配慮、防災力向上及びインフラ長寿命化による強いまちづくり、④人口減少時代に対応した人材確保、雇用対策及び事業承継、に関して取組みます。この取組みは、第3次郡上市総合計画（令和8年度～令和17年度）を踏まえた活



商工会の皆さんとの意見交換

動テーマとしました。また、今年度の市役所組織再編により、新たに産業観光部、建設水道部を所管し、土木・建設事業、農林水産業、商工観光業、環境、水道事業等、産業や社会基盤整備、農地や山林の保全、農業や林業、観光振興、商工業振興、環境保全や上下水道の管理運用など、産業や市民生活に関わる多岐にわたる施策や事業について取組んでいる部局がこの委員会に所属します。

議会と執行機関は、相互に立場・役割の違いを理解し、尊重し合って市政の発展に努め、調和と協働を維持しながら郡上市、郡上市民の幸せ・明るい未来のため同じ方向を向いて、持続可能なふるさと郡上づくりを目指して取組んでいきます。

文教民生常任委員会



「ぐじょう木遊館 森のくじら」を視察

9月オープン予定の「ぐじょう木遊館 森のくじら」と同じ敷地内に建設される偕楽園の建設予定地を訪問しました。ぐじょう木遊館は、木や木製品とのふれあいを通じて木育を推進し、子どもから大人まで木や森林への理解を深めるための社会教育施設として設置するものです。既存の体育館を活用した整備であったため、重機等が使用できず施工には苦労をされたとお聞きました。

市民の期待に応えるためにも、一日も早い完成が待たれます。

隣接予定の偕楽園は令和10年4月に供用開始見込みです。



校内教育支援センター（F組）の説明を受ける様子

同日に、白鳥中学校の校内教育支援センター（F組）を訪問しました。訪問する前に、学校教育課から不登校児童生徒の現状や同センターでの安心して学べる居場所づくりの取組みについて説明を受けました。さらに、小・中学校の先生方による細かく丁寧な支援により不登校児童生徒数は、令和7年度では減少傾向にあるとのことでした。

白鳥中学校では、校長先生をはじめ、同センター担当の先生が生徒一人ひとりに寄りそった温かい支援をされている様子が印象に残りました。

令和7年度 郡上市議会議員 政務活動費実績表

政務活動費とは？

条例に基づいて申請した議員に、年額12万円を限度として交付され、残った額は市へ返還されます。

対象となる活動は下記の通りで、市政に関する調査研究や研修、住民相談、要請、陳情活動などです。

これらを通して市政の課題や住民の意思を把握し、市政に反映させるために必要な活動に要する経費となっています。



詳細は郡上市議会ホームページよりご確認ください

(単位：円)

議席 番号	議 員 名	調 査 研 究 費	研 修 費	広 報 費	広 聴 費	要 請・陳 情 活 動 費	資 料 作 成 費	資 料 購 入 費	実 績
1	北 山 浩 樹	33,965	17,030	17,500	11,075	0	0	29,870	109,440
2	大 坪 隆 成	11,356	41,951	24,675	2,881	34,560	0	9,350	* 120,000
3	有 井 弥 生	38,663	43,625	17,772	0	0	0	23,430	* 120,000
4	和 田 樹 典	0	0	0	0	0	0	27,240	27,240
5	みずの まり	0	78,572	7,732	0	0	35,655	11,880	* 120,000
6	蓑 島 正 人	67,844	3,471	0	0	0	0	11,880	83,195
7	池 田 源 則	8,470	0	0	0	0	0	12,580	21,050
8	池 戸 郁 夫	0	17,436	0	0	0	0	64,240	81,676
9	山 田 智 志	0	24,886	0	0	0	0	37,200	62,086
10	本 田 教 治	0	0	0	0	0	0	11,880	11,880
11	長 岡 文 男	0	0	17,767	0	0	0	53,844	71,611
12	田 代 まさよ	0	0	52,699	0	0	0	44,880	97,579
13	田 中 義 久	34,560	8,152	53,240	0	0	3,400	21,870	* 120,000
15	森 藤 文 男	1,913	0	0	0	0	0	28,380	30,293
16	原 喜 与 美	0	2,584	0	0	0	0	49,780	52,364
17	野田 かつひこ	0	0	103,169	0	0	0	0	103,169
18	清 水 敏 夫	0	15,440	0	0	0	0	64,240	79,680

※活動実績が12万円以上の場合は、上限額を記載



郡上の夏の風物詩である「郡上おどり」、「白鳥おどり」、「白鳥の拝殿踊り」のPR及び節電対策の「クールビズ」の一環として、6月定例会最終日の6月30日に「ゆかた議会」を開催しました。

「ゆかた議会」は平成22年度から開催しており、今年度で17回目となります。

全員がゆかた姿で議会を行い、一足先に夏の訪れを感じる、さわやかな議会となりました。

最終日にゆかた議会を開催しました

一般質問

郡上の課題を問う



あなたの声を市政に

一般質問とは、市の行政全般について、議員が市長をはじめとした執行機関に、質問を行い見解などを求めることです。6月定例会の一般質問に14名の議員が登壇しました。質問と答弁の内容を要約してお知らせします。

※下記の表中、☒ がある内容を掲載しています。全ての質問は次ページからの各議員欄にある二次元コードから YouTube にてご覧いただけます。



郡上市議会の
YouTube

	議員名	質問事項
1	みずの まり	☒ 1. 郡上おどり保存活用計画と保存会について
2	いけ 戸 郁 夫	☒ 1. 災害発生時の初動体制の対応について ☐ 2. 障がい者の親なき後の対応について
3	もり 藤 文 男	☐ 1. (続) 眼育(めいく)について ☒ 2. 市税の収納状況と納税教育について ☐ 3. 住民自治基本条例について
4	し 清水 とし 敏 夫	☐ 1. 中東情勢の市民又各産業への影響と対応は ☒ 2. 山川市政が取り組む新観光立市戦略とは
5	あり 井 弥 生	☒ 1. 郡上市の今後の保育のあり方について ☒ 2. 地域を支える外国人の定着について
6	た 田代 まさよ	☒ 1. 小中学校の課題などについて ☐ 2. 带状疱疹・子宮頸がんワクチンについて
7	みの し 島 まさ 正 人	☐ 1. 障がい者グループホームの現状と今後は ☒ 2. 地域運営組織の現状と統合再編成について ☒ 3. 空き家対策事業の推進について

	議員名	質問事項
8	わ だ みき のり 典 樹	☒ 1. 郡上おどりについて ☒ 2. 市内の宿泊客について
9	きた やま ひろ き 樹 北 山 浩	☒ 1. 防災課新設の真の目的と全庁連携について ☒ 2. 地域防災計画の見直しと広域防災について
10	おお つほ たか なり 成 大 坪 隆	☐ 1. 障害者の就労機会拡大に向けた取組について ☒ 2. 高校生支援施策の効果検証と今後のあり方
11	ほん だ きょう じ 治 本 田 教	☒ 1. 道の駅について ☐ 2. シニアクラブの今後について
12	の だ かつひこ 野田 かつひこ	☒ 1. 石油関連製品の調達の現状と今後の見通しは ☐ 2. 学校給食の新しい展開を
13	なが おか ふみ お 男 長 岡 文	☒ 1. 新世代の移住定住を支援する住宅支援策 ☐ 2. 長良川鉄道の高校生通学支援について
14	はら き よ み 美 原 喜 与	☒ 1. 地域協議会について

※一般質問のページに関しては、各質問者の責任で掲載しております。



郡上おどり保存会 担い手育成は



みずの まり 議員



「5月 かすがい郡上踊り」の様子

郡上おどり保存会では高齢化と担い手不足が課題だ。保存活用計画の人材育成目標と、その達成状況への市の評価を質した。

問 保存活用計画における担い手確保・人材育成の目標と、計画策定以降の達成状況をどう評価するか

答 計画は保存会の人材育成・担い手確保を重要な取組みと位置付けるが、数値目標などは設定しておらず達成状況の評価はできない。屋形を担う人材は保存会内での継続的な育成が望まれ、保存会はジュニアクラブへ指導者を派遣している。今後は運営委員会などが中核となる取り組みへシフトさせていく時期にあると考えている。



災害時初動体制と防災計画は



池戸 郁夫 議員



※図はイメージです

災害時、孤立する本市。市外在住職員が増えるなか初動体制の必要な病院、消防、一般職の対応。防災計画の実効性を質した。

問 災害発生時の初動対応は情報収集から。市外在住職員が登庁できない場合の対応は

答 消防・一般職については、災害時は最寄りの機関に詰め、役割を補完する。地域全体で支え合う防災体制を構築していく。

問 新組織体制のもと防災計画の把握や実効性は

答 計画を実践につなげる継続的な訓練が不可欠。災害対応では計画の整備だけでなく自らの役割を理解し行動できることが重要組織全体の防災対応力の向上に努める。



市税の収納状況と納税教育は



森藤 文男 議員



「財務省主税局 × うんこ税金ドリル」

一般会計予算における自主財源のうち、市税の未収納分の状況と児童・生徒への税や社会の仕組みを学ぶ機会を質した。

問 市税における滞納金額と、それに対する収納金額、及び納付率は

答 令和元年度から令和6年度までの平均は、調定額で2億5500万円、収納額で5800万円、収納率は22.85%という状況である。

問 「財務省主税局×うんこ税金ドリル」などを活用した納税教育についての考えは

答 税の学習は、小学校6年生の社会科と中学校社会科の公民分野で学習する。財務省の教材の活用方法も含め、税教育・主権者教育を推進していく。



山川市政の新観光立市戦略は



清水 敏夫 議員

今年5月、山川市長自らが豪州へトップセールスされたが、その「ねらい」は。また、新観光立市の戦略を伺う。

問 豪州へは市長とともに市内スキー場関係者と高山市からも参加されたが、今後の連携は

答 市では令和2年から国の進める国際競争力の高いスノーリゾート形成促進事業を展開中。従来進めてきたハード整備の次のステップは「誘客」となる。戦略としては、豪州に限らず海外では当市単独での誘客は難しく、高山市・白川郷・下呂市・岐阜市などランドマークとなりうる県内自治体との広域連携を深め、通年型観光を推進する。



訪日外国人スキーヤーの誘客を見込む市内のスキー場



今後の保育環境と外国人の定着は



有井 弥生 議員

北濃保育園の今後と少子化による保育環境の見直し、地域を支える外国人材の受入れ・定着支援、本市の方向性は。

問 北濃保育園の今後と少子化時代の保育環境をどう考えるか

答 北濃保育園は令和8年度末で閉園の意向である。今後は地理的条件を勘案し公立・私立・認定こども園の役割を整理する。公立園は発達特性児への支援や幼保小連携の役割を担うことも検討する。

問 外国人材の受入れ環境と定着支援を本市はどう進めるか

答 育成就労制度を見据えた研修会や企業間ネットワーク構築に向けた会を開催、日本語学習機会や企業が柔軟に活用できる市独自の支援制度のあり方を検討していく。



約50年が経過した北濃保育園



学校統廃合の成果と課題は



田代 まさよ 議員

大和町の小学校が統廃合ひとつになった。成果と課題の把握を美並小学校にどのように反映するのか。この先の統廃合のあり方は。

問 統合した成果と課題は。美並小学校にどのように反映するのか

答 統合により児童の仲間関係が開放的になり、表現力や社交性が高まったとの意見がある。美並地域では、郡南中学校との小中一貫校の推進等によりメリットがデメリットを上回る統合を目指す。

問 この先の統廃合の在り方は

答 市が考える望ましい教育環境を実現するため、生徒数の推移や校舎・設備の状態、地域のみなさんの思いを総合的に判断しながら対応していきたい。



大和小学校



地域運営組織の統合再編は



荻島 正人 議員

人口減少で担い手不足が進む中、地域運営組織は今のままでよいのか。住民負担の軽減に向けた組織のあり方を問う。

問 担い手不足が進む中、地域運営組織の統合・再編に向けた市の考えは

答 公民館などが連携する地域運営組織を構築する。地域の裁量で活動できる仕組みづくり、持続可能な地域づくりを目指す。

問 国の二地域居住支援制度を、空き家活用や地域活性化にどう生かすのか

答 空き家バンクと移住相談を一体的に運営し、二地域居住、移住、関係人口の創出を推進する。道路交通網整備も見据え、国の支援制度を有効活用しながら多様なニーズに対応していく。



二拠点生活のイメージ



郡上おどりと民泊の今後は



和田 樹典 議員

郡上おどりサポーターズクラブのあり方は。市内民泊の宿泊客について質した。

問 屋形曳ぎ（やかたひき）は地区会が担うが、サポーターズクラブと一般の方を見分けるには

答 参加のモチベーションを醸成することを目的とした「オリジナル手ぬぐい」を投げ銭などの寄附を財源として作成されることとなった。

問 市内でも増えてきた民泊は、県保健所が許認可を行い管理しているか

答 当市の民泊新法による届出施設が65軒である。管理機関である県との連携を強化していきたい。他市では県保健所と連携した取組みが先行事例としてある。



郡上おどり屋形と保存会の皆さん



市の防災体制と災害時広域連携は



北山 浩樹 議員

本市の防災体制や、間近に迫る広域化防災を見据え、新設された防災安全課に課題や今後の見通しについて問う。

問 本市のような、山間部における中小河川の即時監視・伝達体制は

答 水位計や監視カメラ未設置の中小河川の急激な増水は、本市において大きな脅威である。監視カメラ等の活用を含め、実効性のある仕組みの検討を進めていきたい。

問 中部縦貫自動車道開通を見据え、広域防災拠点として北部エリアの位置づけは

答 本市北部が広域交通のハブとなることが予想される。本庁被災時のリスク回避のため、北・南部に分割統制の拠点を敷く可能性も今後は考えていく必要がある。



北部中心の広域防災エリア予想範囲
※国土交通省のHP地図参照



高校への給食提供をどう考えるか



大坪 隆成 議員



八幡学校給食センター

少子化の影響で、稼働率低下が見込まれる給食センターを活用した高校への給食提供の可能性について、市の考えを質した。

問 給食センターを活用した高校生への給食提供の可能性をどのように考えるか

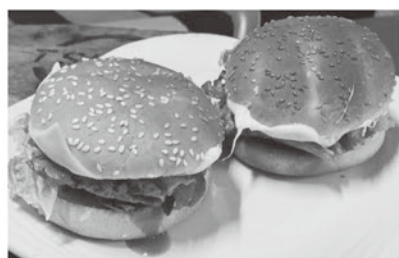
答 高校給食については、生徒の健全な育成や保護者の食費負担軽減の観点から意義は十分に理解している。一方、調理施設の整備や配送などのインフラ面、高校という教育機関の特性に応じた提供体制などの課題もある。実際に通う生徒や保護者の意見を聞きながら、本市における実現の可能性を具体的に検討していきたい。



「巨大 道の駅 郡上」の宣言は



本田 教治 議員



道の駅で販売を検討中の郡上鮎100%のハンバーガー

道の駅がそれぞれの底上げ策に「競争」ではなく「共創」への意識を持つことで、さらなる活性化につながるのか提案した。

問 8つの道の駅を点ではなく線、面でつなげ「巨大道の駅郡上」として宣言できないか

答 「巨大道の駅郡上」という魅力的なコンセプトを目標として「郡上市道の駅連絡協議会」を通じて情報共有を行いながら、道の駅全体の底上げにつながるよう、指定管理者としっかり連携を図りながら、当市最大の発信メディアである「T A B I T A B I 郡上」を活用しつつ一体のものとしての発信に取り組んでいきたい。



石油関連製品の調達と見通しは



野田 かつひこ 議員



医療用手袋はナフサが原料

中東情勢の不安定化で石油輸入が停滞し、燃料や関連製品の調達に深刻な影響が出ている。市の事業への影響を伺う。

問 医療や介護など市民サービスでの石油関連製品の調達状況と見通しは

答 燃料費15%、電気代25%、資材価格30%（いずれも最大）が上昇し、納期の遅れも懸念され、今後の予算執行への影響を強く危惧している。

問 今後調達が困難になることも想定されるが、その対策について伺いたい

答 代替品の流用や節約など「確保」と「消費削減」の両面で考えている。市民にも冷静な消費行動をとるよう啓発していきたい。



格安分譲地販売事業の実効性は



長岡 文男 議員

廃校跡地などに住宅用地を整備し、子育て世代が購入しやすいよう格安販売する公共事業の平等性と実効性を質した。

問 分譲地整備や一戸建て販売での民間事業者連携、また人気の高い集合住宅は考えていないのか

答 今後の調査や事業者の意見を踏まえ実現性・市場性を判断し、公設公営とするか民間ノウハウを活かす官民連携とするか検討する。住宅は戸建てを軸に考えている。

問 新たな分譲地整備事業は、空き家対策事業や民間住宅事業に影響を与えないか

答 空き家活用促進と新築による定住促進の両立を図るため、今後、関連事業者などと意見交換を行い、民間の知見を活用した、実現性の高い計画とする。



新世代の夢



地域協議会の今後は



原 喜与美 議員

協議会発足から10年以上となるが、市政への反映や活動の共有化、各協議会のレベルアップへの期待を質した。

問 これまでの各地域における活動の広がりと、今後に向けた協議会の展望は

答 市政への反映は、西和良地区の取組みがある。地域課題解決のためのビジョンの策定を基に会社を設立し、福祉有償運送サービスなどを行っている。これら活動の共有は「地域協議会連絡会議」などで紹介している。今後は、これまで自治会や公民館など分野ごとで行ってきた取組みを地域内で一元化する地域運営組織を構築していく考え。その移行期に地域協議会が中心的に活躍することを期待する。



※図はイメージです

全国市議会議長会・東海市議会議長会 表彰

野田 かつひこ 議員
(10年表彰)



原 喜与美 議員
(10年表彰)



森藤 文男 議員
(正副議長4年及び
10年表彰)



全国市議会議長会及び東海市議会議長会において、永年にわたって地方自治及び議会の振興と発展に貢献したとして、野田かつひこ議員・原喜与美議員・森藤文男議員に表彰状が贈られ、6月定例会本会議において伝達されました。

また、森藤文男議員においては、正副議長を4年務めたことに対して表彰状が贈られました。

クイズの答え《第88号出題》

正解は 問1② 議会改革特別委員会 問2③ 106人
問3② 令和9年4月1日

ご応募いただきありがとうございました。応募総数は109件でした。
いただいた貴重なご意見やご感想は、議員及び執行部が全て拝読しております。
抽選の結果、当選された10名の方には、郡上市商品券をお贈りいたしました。
なお、ご応募いただいた方の個人情報は、目的以外には一切使用いたしません。

皆さんからの声

クイズにご応募いただいた方からのご意見・感想の中から、一部を要約して紹介します。

● 傍聴にはなかなか行けませんので議会だよりを読んでいろいろ知っています。 美並 84歳

● なかなか議場へ行き本会議を傍聴するということができないので、議会だよりで郡上市の課題やそれに対しての取り組みなどを知ることが出来てよいです。 和良 54歳

● 今は郡上から離れて生活しています。が、地元に戻った時に議会だよりや広報郡上を拝見しています。地域が今よりもっと良くなるよう、市長さんをはじめ議員の方々が日々活動されている様子が伝わってきました。今後郡上の発展を応援していきます。 高鷲 23歳

● 今まで読んでいなかったがクイズ応募をきっかけに本誌を読むようになりました。今の郡上市の問題点や取り組みなど読み応えがあり、これからも目を通していききたいと思います。 白鳥 51歳

● アプリなど活用して行政をもっと身近に感じることができれば幅広い世代が関心を持つようになると思います。 八幡 50歳

● 話題がたくさんあっていろいろ知れ、写真やグラフが使ってあってとても見やすかったです。 白鳥 12歳

● 毎回楽しみに議会だよりを読んでいます。写真が増えたり、議員の方の声がそのまま書いてあったりと、より身近に感じられる議会だよりになった気がします。議会の傍聴もしてみたいなと思っています。 八幡 36歳

● 議会だよりのクイズの答え探しをするために、いつもより念入りに読み解くようになりました。議員さんの活動やまちで話題の偕楽園や市民病院のことなど、疑問に答えてもらい興味が湧きました。これからもクイズのためにしっかり読ませていただきます。 白鳥 62歳

● 広報郡上より読みがいがあります。 美並 74歳

● 議会が決まったことや、郡上市における現在の改良点などが分かりやすい紙面になっていると思います。じっくり目を通すことが出来るので、市議会を身近に感じるようになりました。 白鳥 58歳

● 厳しい世の中になり、将来に不安を感じ以前と比較してずいぶんと市政に興味深くなりました。 白鳥 75歳

議長の動向



第102回全国市議会議長会定期総会の様子

全国市議会議長会定期総会

田中義久議長は、令和8年5月27日に、東京での第102回全国市議会議長会定期総会に出席しました。定期総会では表彰式が行われました。

その他、部会および会長提出の計26議案を可決し、太陽光発電設備のリサイクル推進及び適正な廃棄処理や、公立学校施設の老朽化対策及び整備に係る財政支援に関する決議など、各議案に盛り込まれた要望の実現を国に強く働きかけていくことを確認しました。

また、議長は5月14日に、東京での第54回全国自治体病院経営都市議会協議会定期総会にも出席しました。

郡上のワクワクも 見つけよう



第3次郡上市総合計画より

【お題は…】

議会だより第84～88号のクイズに寄せられた「市民からの声」全件（応募601件／自由記述295件）集計、市の財政状況をもとに第3次郡上市総合計画5つの基本目標に紐づけたお題を約10作りました

議員としゃべろう

フリートークで議会や議員をもっと身近に

10月14日（水）19:00～21:00 郡上市総合文化センター（八幡会場）

23日（金）19:00～21:00 白鳥ふれあい創造館（白鳥会場）

お問合せ先 郡上市議会事務局

TEL 0575-67-1830 FAX 67-1821

〒501-4297 郡上市八幡町島谷228番地

お申込、当イベントに関する各種お問合せは事務局へお尋ねください。電話、FAXによるお申込もお気軽にどうぞ！

お申込フォーム→

当日参加
大歓迎!!



クイズに答えて

「郡上市共通商品券」を「ゲット」しましょう！

正解者の中から、抽選で10名の方に郡上市商品券をプレゼントします。

Q1 新たに設立された「議会活動を高めるための特別委員会」に設置された部会数はいくつか？

- ① 3つ ② 2つ ③ 1つ

Q2 6月定例会最終日、6月30日に開催された議会は何議会か？

- ① ゆかた議会 ② おどり議会 ③ きもの議会

Q3 10月に開催される「議員としゃべろう」は、郡上の〇〇〇〇をみつけようがコンセプトである。

- ① ドキドキ ② キラキラ ③ ワクワク

ヒントはこの議会だよりの中にありますので、よく読んで探してください！

応募方法

- クイズの答え
- 郵便番号
- 住所（番地まで）
- 氏名
- 年齢



上記の項目をご記入いただき、はがき、ファックス、二次元コードのいずれかからご応募ください。

あて先

〒501-4297
郡上市八幡町島谷228番地
郡上市議会 議会事務局 FAX67-1821

締切：令和8年8月25日（火）

※当日消印有効

※当選者は商品券の発送をもって発表に代えさせていただきます。
※いただいた個人情報は目的以外に使用しません。

ご応募に合わせて皆さんの声もぜひお寄せください。
お寄せいただいたご意見の一部について内容を要約し、無記名で次号に掲載させていただきます。

編集後記

7月に入り、ゆかた議会がいよいよ郡上の夏の到来を告げてくれました。今議会では、議員定数削減にあわせて「議会活動を高めるための特別委員会」も新設され、私たち自身のあり方を問い直す動きが始まっています。一方で世界に目を向ければ、株価は最高値を更新し、戦争のかたちも、日米関係のありようも、これまでの前提が音を立てて変わりつつあるように感じます。混迷の時代だからこそ、遠くを憂うだけでなく、郡上での一日一日を丁寧に生きること。それが今の私にできることだと、あらためて思っています。

委員長 みずの まり

委員
田代まさよ
長岡文男
蓼島正人
和田樹典
有井弥生
北山浩樹

副委員長
野田かつひこ

委員
みずの まり

広報広聴
特別委員会



9月定例会の予定

月 日	曜日	会 議 の 内 容
8月26日	水	議会運営委員会・全員協議会
8月27日	木	総務常任委員会協議会
8月28日	金	産業建設常任委員会協議会
8月31日	月	文教民生常任委員会協議会
9月3日	木	開会
9月4日	金	予算特別委員会・本会議
9月7日	月	決算認定特別委員会
9月8日	火	決算認定特別委員会
9月9日	水	決算認定特別委員会
9月10日	木	
9月11日	金	一般質問
9月14日	月	
9月15日	火	総務常任委員会
9月16日	水	産業建設常任委員会
9月17日	木	文教民生常任委員会
9月24日	木	議会運営委員会
9月25日	金	閉会・全員協議会

※開会時間は原則9時30分です。
日程・時間に変更になる場合があります。

